

デイサービスちよだ<2020 年度児童発達支援評価表>

公表:2021年3月31日

事業所:デイサービスちよだ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	2		コロナ対策をとると狭い。	今年度はコロナ対策でのごきょうりよくありがとうございました。 コロナ禍で、施設基準や広さについても検討していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1			引き続き、保育士の配置、専門性を高めるための研修を実施していきます。
	③	生活空間は、子ども本人にこの部屋で何をするのか示す等わかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	3			故障している個所や改善の必要な場所は工事等を行っている。また消毒、清掃などを徹底していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	3	3		建物が古い。 清潔とはいえない。 壁面が変わるのが楽しみ。	親子でのふれあいあそびを楽しめるように、日々の清掃を実施していきます。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6			詳しく丁寧。	定期的に保護者の方との懇談、プログラム確認をして、計画を作成していきます
	⑥	児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、具体的な支援内容が設定されているか	6				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6				半年に一度保護者との懇談を設けて思いを聞いたり、子どもの姿から課題を検討し、計画書を作成しています。
	⑧	日々のあそびや生活が、子どもに合わせて柔軟に工夫されているか	5	1		子どもが活動やあそびに自然と向かえるような工夫がされていた。 想定外の行動にも対応してくれる。	親子で満足していただけるようなプログラムを計画していきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流など、地域の子			6	コロナで仕方がない。	コロナ禍ということもあるので、どのような形で実施していけるかを検討
		どもと活動する機会があるか					していきます。
保護者への 説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				定期的に子どもとの分離時間を設けてきました。交流会やリフレッシュの時間をつくる中で、保護者の方同士交流する場を設ける中で、子どもの捉え・関わり方を深めていきました。
	⑪	「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(子どもと一緒に捉え、理解を深める支援)が行われているか	5	1			
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6			連絡ノートを読むのがたのしみ。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1		悩みをすぐに聞いてくれて助言してもらえる。心の支え。 いつも助けてもらえてありがた	

					い。		
	⑮	保護者会の活動支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	1	1	母子分離の時間がありがたい。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6				
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				
	⑱	定期的に園だよりやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	2		献立表をもらえない月がある。	おたより作成の中で、給食についてや献立についても保護者の方に提示していきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6				書類は保管庫で管理しているが、保護者と職員との話をする環境などを整えていきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1			緊急時の対応や感染症対応については、おたよりを配布し口頭での説明をおこなっている。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2			
満足感	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	4	2		車からおりと、まっすぐに向かう。給食が楽しみ。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	6			大満足。	プログラムの変更など、子どもたちの姿に合わせて柔軟に対応していく。また保護者の方のニーズに合わせて、今後の支援の向上や業務の改善に努めていきたい。

デイサービスちよだく2020年度放課後等デイサービス評価表

公表: 2021年3月29日

事業所: デイサービスちよだ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	2		広々とあそべる	活動スペースは確保されています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	3		職員の数を増やしてほしい	子ども3人に対して1名の職員(保育士・児童指導員)を配置しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	5	8	スロープ、手すりはないか。	配慮の必要な方がいる場合は、手すりの設置を検討します。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	21				
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	18	3			子どもたちの学年齢にも合わせて、あそびを発展させたり、計画的なプログラムを実施します。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	5	12		コロナ禍ということもあり、満足いく支援が出来ていませんが、実施を検討していきます。

保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	2			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	1		気付かない成長を教えて下さる。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	2			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	8	6	参加したことがない。	今年度はコロナ禍ということもあり、実施できませんでした。年間を通してプログラムの立案をしていきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	5			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	2			毎月のおたよりなどで月間プログラムをお伝えしています。
	14	個人情報に十分注意しているか	19	2			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	5			緊急時の対応や感染症対応についてはおたより等で随時伝え、毎月訓練を実施してきました。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	8			今年度はコロナ禍ということもあり、保護者の方と合同での訓練は実施していませんが、今後合同での実施を検討していきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	18	3			
	18	事業所の支援に満足しているか	20	1			

児童発達支援・放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表:2021年3月29日

事業所名 デイサービスちよだ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			活動スペースは園庭も確保し、コロナ禍においても外あそびの充実を図りました。
	2	職員の配置数は適切である	○			子ども3人に対して1名の職員(保育士・児童指導員)を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			配慮の必要な方がいる場合は、手すりの設置などの検討をしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			定期的に保護者の気持ちや子どもの姿からモニタリングをおこない、課題を検討し、計画を作成しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			子どもたちの姿から、あそびを発展させたり、計画的なプログラムを実施しています。

	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		今年度はコロナ禍ということもあり実施できませんでしたが、子どもたちのニーズに沿って行っていきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		契約時に支援内容や運営規定、利用者負担、重要事項、契約書などの必要事項は行います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		送迎時に子どもの姿を伝えあい、子ども理解を進めています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		相談を受けた場合に時間や場所を設けたり、困っていることに対応していきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		コロナ禍ということもあり、実施できませんでしたが、どのような形だったらできるのかを検討しながら実施していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		報告漏れがないように、職員間の連絡ノートや日誌を通して情報を共有していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		報告漏れがないように、職員間の連絡ノートや日誌を通して情報を共有していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		報告漏れがないように、職員間の連絡ノートや日誌を通して情報を共有していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○		ガイドラインについて職員間で学習していきます。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校や家庭での様子の聞き取りを行い、管理者が参加の様子や意見交換を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		医療ケアを必要とする子が登録していません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		医療ケアを必要とする子が登録していません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		保育の研修等に参加しつつ、アフター訪問等を実施することもあります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		今年はコロナ禍ということもあり、実施できませんでしたが、検討していきます。

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		情報交換を丁寧に行っていきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に支援内容や運営規定、利用者負担重要事項、契約書などの必要事項を説明
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		職員全体で把握し、改善すべきことやなぜ起こってしまったのかを話し合い、再度おこらないよう子どもや保護者に説明し、対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月子どもたちの様子や連絡事項をお便りにして発信しています。
	35	個人情報に十分注意している	○		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		今年は、コロナ禍ということもあり、参加が難しいこともありましたが、実施していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		月に1度訓練を行い、非常食や水の準備をしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的に研修に参加し、参加できない職員には報告して、情報共有します。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		